

## 2月 園だより

R8. 2. 6



### ナーサリー土崎

今年度は昨年度より雪が多く、園庭には連日ふかふかの雪が積もり、子どもたちは雪の冷たさや柔らかさを感じながら元気に遊んでいます。雪だるま作りや雪の感触遊びなど、思い思いに遊ぶ姿から、子どもたちの発想の豊かさに改めて気づかされています。

年度末まで残り 2 ヶ月となりましたが、子どもたちの豊かな発想や探求する気持ちを大切にしながら、日々の遊びや生活の中で生まれる「やってみたい」「どうなるのかな」という思いを受け止め、安心して過ごせる環境づくりをこれからも大切にしていきたいと思います。

これから気温差が大きく、体調を崩しやすい時期ですので、ご家庭でも健康管理へのご協力を願いいたします



### 2月の予定



- 3日（火）豆まき会  
5日（木）サッカー教室（3歳たんぽぽ組・5歳ゆり組）  
10日（火）英語教室  
みぞ作り（4歳ばらくみ）  
12日（木）サッカー教室（4歳ばら組）  
17日（火）かがくタイム教室（5歳ゆり組）  
19日（木）サッカー教室（3歳たんぽぽ組・5歳ゆり組）  
24日（火）英語教室（1月20日から変更）  
26日（木）避難訓練（近隣出火想定）

※行事予定は都合により、日程を変更する場合がございます。

### ほけんだより

#### 鼻水のおはなし



どうして鼻水が出るの？

鼻水は体を守るために必要なもので、花や喉に付いたウイルスを排除するために出てくるものです。また、炎症を起こした鼻の粘膜を守る役目もあります。

子どもの鼻の中は狭く、ウイルスが入りやすい構造になっています。ちょっとした環境の変化で鼻水が出やすいのも特徴です。たいしたことはないと放っておくと中耳炎や、深刻な病気になったりすることもあります。

### 雪は遊びの「宝箱」



真冬の冷え込みとともに熊の出没も落ち着き、子どもたちは安心して園庭で雪遊びを楽しんでいます。

雪の感触を味わいながら全身を使って遊ぶことで、体力づくりや五感の刺激、友だちとの協力など、たくさんの成長がみられます。



ご家庭でも、時間のあるときにぜひ雪遊びを楽しんでみてください。外でのびのび遊ぶ経験が、子どもたちの心を豊かにし、体を元気してくれます。



#### 鼻水の色を見てみよう

透明

気温の変化によるものや風邪の初期症状の場合に見られます。鼻水は垂れたままにしていると肌荒れの原因になるので注意が必要です。

黄色から緑色

細菌に感染している可能性があり、緑色に近いほど症状が悪いので早めに病院へ行きましょう。

また、透明の鼻水に比べてドロッとしているため、鼻の奥でたまってしまうことがあります。その時は加湿などを行い、鼻水を出しやすくしましょう。

### \*おがメンテーション導入について\*

おがスマの新たな機能「おがメンテーション」の目的は、単に「かわいい写真を残すこと」ではありません。園での子どもたちの姿や成長をより身近に感じてもらえるような写真です。そのため、使用する写真は、カメラ目線の“ポーズ写真”が中心ではありません。

子どもたちが何を感じ、どんな成長を見せてているのかを、保護者の皆さんにも一緒に味わっていただけたら嬉しいです。

※個人情報保護の関係上、写真の取り扱いには十分ご注意下さい。

